

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和2年度

施策コード	422	施策	学校教育環境の整備
管理事業	学校保健体育事業	所管部局	学校教育部

1	所管室課	学務課	事業名	要保護・準要保護医療費援助事業
事業概要				
要保護・準要保護医療費援助				
活動実績		年度	令和2年度	評価の視点 ※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 児童生徒の健康の保持増進や保護者の負担軽減を図るために必要である。
・医療費支給対象者数 342人、延べ支給件数 956件		決算額 (千円)	704	
		一般財源の比率 (%)	92.8	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・支給者数は減少傾向にあるが、援助を必要とする世帯に行き届くよう、制度の周知が重要である。		

2	所管室課	保健給食室	事業名	学校保健体育事業
事業概要				
健康診断実施、検診委託、児童等健康管理、教職員健康診断、学校環境衛生管理、学校事故補償等				
活動実績		年度	令和2年度	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 今後も引き続き、継続していく。
児童・生徒の健康の保持増進を図るため、学校保健安全法に基づく健康診断や、学校環境衛生検査を実施し、また、日本スポーツ振興センター災害給付制度及び全国市長会学校災害賠償保険により、児童・生徒への学校管理下の災害に対する補償を行った。そのうち、学校保健安全法に定められている尿検査や心臓検診、結核検診等の各種検診と教職員に対する定期健康診断やストレスチェック等の健康管理事業を委託により実施した。		決算額 (千円)	235,467	
新型コロナウイルス感染症対策として、国の「学校保健特別対策事業費補助金」を活用し、マスクや消毒剤、石鹸液等の学校で使用する衛生用品を配布した。また、小・中学校の体育館に換気用冷風扇を配備した。		一般財源の比率 (%)	92.7	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・近年の児童・生徒数の増加により、事業費が増加傾向にある。 ・業務の実施に関し、関係者間の調整を丁寧に行う必要がある。 ・教職員の健康管理については、学校保健安全法により実施することが定められている。産業医によるストレスチェックや健康相談、長時間勤務者に対する面談指導等、近年事業の拡充が続いており、今後も増加していくと見込まれる。		

	所管室課		事業名	
事業概要				
活動実績		年度	令和2年度	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
		決算額 (千円)		
		一般財源の比率 (%)		
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名